

ふりかえりプリント 9月第2週④

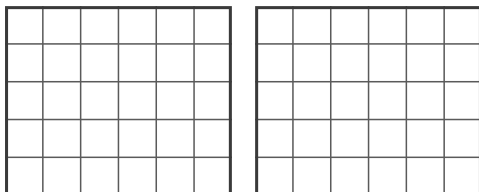
答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 筆算でしましょう。

$$213 \times 3 \quad 124 \times 4$$



② 3826を四捨五入して、百の位までのがい数にしましょう。

答え

③ 1mの重さが1.4kgのぼうがあります。このぼう3.5mの重さは何kgですか。

答え

④ 偶数と奇数を1つずつたすと、答えは偶数と奇数のどちらになりますか。

答え

B 図形・量と測定

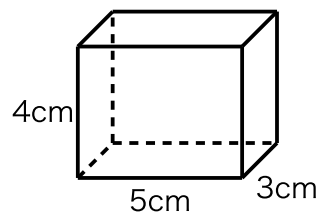
① 直径が18cmの円の半径は何cmですか。

答え

② 1m²は何cm²ですか。

答え

③ この直方体の体積は何cm³ですか。



答え

④ 四角形の4つの角の大きさの和は何度ですか。

答え

C 変わり方と割合

① 35は5の何倍ですか。

答え

② 1辺が1cmの正方形を、横に1れつにならべていきます。正方形の数が6このとき、まわりの長さは何cmですか。

正方形の数(こ)	1	2	3	4
まわりの長さ(cm)	4	6	8	10

答え

③ 1分間に3Lずつ水を入れます。7分間では何L入りますか。

答え

④ 8mは5mの何倍ですか。

答え

⑤ テープを1.5倍にのばしたら9mになりました。もとの長さは何mですか。

答え

こたえ (おもて)

A

① $213 \times 3 = 639$

$124 \times 4 = 496$

② 3800

③ 4.9kg

④ 奇数

B

① 9cm

② 10000cm²

③ 60cm³

④ 360度

C

① 7倍

② 14cm

③ 21L

④ 1.6倍

⑤ 6m

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

5年9月2週(4) |

①=3年 ②=4年 ③

から=5年

(Cは⑤まで)

5-09-2-4 v6



まちがいを見つけたら教えてください

たたみの目が、部屋の広さを決める

名前

音読サイン

和室の広さは、六畳、八畳というように、たたみの枚数で表されます。長さでも面積でもなく、道具の数で部屋を数えるのは、考えてみればふしぎなことです。

たたみは、たてと横の比がおよそ二対一に作られています。この形なら、二枚を並べると正方形になり、四枚で大きな正方形、六枚で細長い長方形と、いろいろな部屋の形にすきまなく敷きつめることができます。

六枚を敷く形も、細長い並べ方と正方形に近い並べ方の二通りがあります。そのため、家を建てる時には、まずたたみの寸法を決め、その倍数で柱の間隔を決めました。部屋がたたみに合わせるのではなく、たたみが家の設計そのものの物差しになっていたのです。

ところが、地方によってたたみの大きさはちがいます。同じ六畳でも、京都のあたりと関東では、広さが一畳ぶん近くちがうこともあります。数だけを聞いても、本当の広さは決まりません。

単位というものは、いつも数と物差しの組み合わせでできています。六畳という数字だけにとり出しても、それは半分の情報でしかないのです。

(1) 「敷きつめる」の意味に合うものをつ選び、記号に○をつけましょう。

ア 高くつみ上げる

イ すきまなく一面に並べる

ウ 半分に折る

エ 外へ運び出す

(2) たたみのたてと横の比は、およそどれですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 一対一

イ 三対一

ウ 三対二

エ 二対一

(3) 家を建てる時、たたみの寸法の倍数で決めたものは何ですか。文章から四字で書きぬきましょう。

(4) 「六畳という数字だけにとり出しても、半分の情報でしかない」のはなぜですか。書きましょう。

--	--	--	--	--	--

書くときのポイント

「くから」でお知らせ。

「大きさ」か「地方」という言葉を使う。

こたえ (うら)

- 問1 イ
問2 エ
問3 柱の間隔
問4 (例) 地方によってたたみの大きさがちがうので、枚数が同じでも本当の広さは決まらないから。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈地方でたたみの大きさがちがう〉ことが書けていれば○。

5-09-2-4 v6

5年 説明文